ストップ！「磁性体」

MRI 装置の重大な吸着事故防止につなげる
磁性体センサー

Magfhy マグフィー

MRI室への「磁性体」の侵入を
検知して、表示灯と音声で知らせます。

危険で、高コストにつながる吸着事故

磁性体が装置に吸着すると、人間の力では外せません。
患者の生命の危険につながり、高額なMRI装置の
破損により修理、復旧によるダウンタイムは病院側の
大きなリスクになります。

増加しつつある「ついうっかり」の吸着事故

「MRI室に、磁性体は不可」とわかっている職員の方でも、
うっかり持ち込んでしまうことがあるようです。
また、清掃や整備作業で、知らずに持ち込むことも
考えられます。

本製品は、MRI 施設内で複合されたヒューマンエラーで起こりうる吸引事故で患者様の生命の危険防止と、装置のダウンタイムロスや復旧にかかわる費用負担など、MRI 施設の運用に必要な安全管理を支援します。

「磁性体」の移動による磁場の変化を検知し、「磁性体」の侵入を知らせます。

「磁性体」の存在を、表示灯と音声で知らせます

「磁性体センサー」は高感度な磁気検知器を多数内蔵。「磁性体」がゲートを通過（移動）しようとすると、磁気検知器内の磁場が変化します。このわずかな磁場の変化を「磁性体センサー」が検知し、表示灯と音声で知らせます。

吸着の危険のある「磁性体」だけを検知

一般的な金属探知機は 、鉄だけでなくアルミなどの非磁性体金属にも反応します。一方「磁性体センサー」は人やアルミには反応せず、MRI 装置に吸着する可能性のある「磁性体」だけを検知します。

MRI装置への影響は心配なし

「磁性体センサー」自身は磁場を発生させません。したがって、磁性体センサーがMRI 装置に影響を与えたり、画像が劣化することはありません。また、MRI 装置の磁場の影響を受けることなく、正確に「磁性体」を検知します。

ストレッチャーもラクラク入る、広い間口

■製品仕様

型式	MA-1000
検知能力	0.5～13（μT･sec）*
検知対象物	鉄製のストレッチャー、車椅子、ボンベ、点滴スタンド
適用MRI装置	水平磁場タイプ磁石
動作直流磁束密度環境	0.8mT相当以下
安全規格	電気用品安全法
定格電源	AC100V　50/60Hz
消費電力	11W/110W（MA-1000JPA/JPT）
外形寸法（ゲート部/モニター部）	約W1650×H2120×D590mm ／ W200mm×H135mm×D55mm
ゲート寸法	約W1350×H2100mm
重量（ゲート部）	約45kg
使用環境	温度：10～40℃　湿度：30～75%RH（結露なきこと）

*磁性体の移動による磁場の変化量。磁性が強い物や大きな形状の物によって大きく変化します。

■製品構成

本体	ゲート部 ／ モニター部 ／ 接続ケーブル（ゲート モニター）
付属品	判定基準磁性体 ／ 取扱説明書、他
オプション品	通信ケーブル ／ SW入力ケーブル

■注意事項
①本装置は、吸着事故を防止する使用者を補助するための装置です。
　本装置は注意喚起または確認喚起動作によって使用者に対して注意を促すことを目的とした装置であり、主体的に吸着事故防止を行う装置ではありません。
②本装置の具体的な検知対象は、鉄製のストレッチャー、車椅子、ボンベ、点滴スタンドです。
③本装置は通過する磁性体を検知する装置であり、その磁性体が吸着するかどうかを判断する装置ではありません。
④本装置は周囲の磁性体などの影響を受けます。使用環境について、事前に仕様書にてご確認をお願いします。詳細は販売元にご相談ください。
⑤本装置は据付・電気配線工事（工事部材を含む）や調整作業が必要です。
⑥本カタログの記載事項は、改良のため予告なく変更することがあります。

DEED CORPORATION

製造元：
株式会社ディード
〒329-1571　栃木県矢板市片岡1197番地
TEL. 0287-48-2120　FAX. 0287-48-2126
http://www.deed-jp.com/

TOKYO KEIKI

発売元：
東京計器アビエーション株式会社
〒357-0041　埼玉県飯能市美杉台2-1-1
TEL. 042-971-6606　FAX. 042-971-0582
http://www.tokyo-keiki.co.jp/tka/

eMT Medical Tokyo

販売元：
株式会社イーメディカル東京
〒104-0061　東京都中央区銀座7丁目15-5　共同ビル2F
TEL. 03-3542-3588　FAX. 03-3542-3587
http://www.emedicaltokyo.co.jp/

EMT-C011－01